



NPO
調布ハンディキャブ

かわら版

第21号（平成28年2月3日発行） NPO 調布ハンディキャブ事務局／発行人 中島健二
〒182-0033 東京都調布市富士見町3-15-14 さわハイツ101号
TEL：042-440-3860 FAX：042-446-3856

新年のご挨拶

理事長 北室清市

新年あけましておめでとうございます。昨年は多くの新利用会員様のお申し込みがありました。また、秋の外出イベント「府中郷土の森（古民家、プラネタリウム見学）」「神代植物公園（バラフェスタ）」へのご参加、まことにありがとうございました。

本年はNPO 調布ハンディキャブ発足10周年を迎える記念すべき年です。10年継続するにあたり様々なことがありましたが、会員の皆様、調布市役所、調布市社会福祉協議会、各所の皆様の温かいご支援と励ましにより、安定した基礎を築くことができ感謝の念に堪えません。NPOは20年存続できれば社会に認められたといわれております。

これからはさらに発展する10年後の為に、より一層の信頼と利用者の皆様にご満足いただけるサービスをお届けできるよう、スタッフ一同、安全・安心・快適な運行に努めますので、引き続きのご支援ご愛顧のほどよろしくお願い申し上げます。



福祉車両の増車について

昨年7月、日本財団の車両整備・助成制度に応募しましたが、多くの団体からの申し込みによる倍率の高さもあり、残念ながら今年度は落選という結果に終わりました（11月末に通知）。

しかし、現在の車両の走行距離や使用年数なども考慮し、今後も新車両獲得の為に各団体への申請を続け、快適な運行を目指すべく邁進してまいりますのでどうぞよろしくお願い申し上げます。

参考ホームページ

日本財団 <http://www.nippon-foundation.or.jp/>

第38回 調布市福祉まつりに参加しました

昨年12月6日（日）、調布駅南口広場にて開催の「調布市福祉まつり」に参加しました。当日は天気も良く、大勢の方にお買い求めいただき、ご協力感謝申し上げます。駄菓子類、パン類、缶詰などを販売し、調布ハンディキャブの広報も行いました。

今回は、自家製の干し柿作りを試みました。当法人事務所近くのしぶ柿をご寄附いただき、約500個の柿の収穫、3日間かけ皮むきと熱湯消毒、紐をかけ3週間の天日干し、すべての工程をスタッフで行いました。販売したところ、約1時間で完売。皆様から好評を博し我々も大変うれしく存じます。

今後も多くの方に、調布ハンディキャブを利用いただけるよう、広報活動にも努めてまいります。



当日の売り場の様子です。

わかりやすさを心がけ、値段ごとに陳列しました。

お子様にもわかりやすいように、値札は大きく表示しました！

こちらが、自家製干し柿です。

慣れない皮むきに苦労したスタッフも・・・。

心を込めて作った甲斐あって、約1時間で完売しました！



当日の予約時間変更についてのお願い

当日の運行予約時間変更のご希望につきましては、できる限り対応させていただいておりますが、前後の配車が確定しているときは変更を承れない場合もございます。

その際は、従来の予約時間通りの運行となりますのでご了承ください。ドライバーは、その日の手空き時間帯に 2~6 件の運行を受け持っておりますので、時間変更を承れないこともございます。

やむを得ず予約時間に間に合わず 1 時間以上の変更が生じる場合はキャンセル扱いとし（キャンセル料発生）、再度予約をお取りいただくこととなりますのでご了承くださいませ。

ただし、医療機関等において診療時間の延長（不可抗力）などにより予約時間の変更が生じた場合は、

- ①運行予定のドライバーが、時間変更後の運行も対応可能な場合
- ②運行予定のドライバーは対応できないが、代替ドライバーの手配ができた場合

上記いずれかでの対応ができた場合はキャンセル扱いとせず時間変更を承ります。
（キャンセル料発生無）

ご面倒おかけし申し訳ございませんが、何卒皆様のご理解ご協力のほどお願い申し上げます。

冬場の運行について

1 月には東京でも降雪がありましたが、冬場の運行につきましては、ドライバー一同より一層の安全安心運転に留意し、寒さに負けぬよう邁進いたします。みなさまもお体ご自愛くださいませ。

◎ドライバーはみな予防接種をし、流感及びウィルス感染予防のためマスクをして運転することもございますが、発病ではないのでご安心ください。

◎大雪など悪天候等により運行に危険が予想されるときは、運行を中止させていただくことがあります。どうぞご了承ください。

どうぞ皆様のご理解、ご協力のほど、お願い申し上げます。

広報おじさんのひとりごと

<笑い声、交流会化の音がする>

ご存知のことかと思いますが、笑いの効果には、免疫力アップ、活力のアップ、循環器病の予防、認知症予防、心の健康など様々なことが挙げられています。これらの効果は、笑いのすぐ後に起こり、もちろん副作用もなく即効性のある薬だそうです。「病は気から、笑う門には福来る」と言われるように、「笑い」はプラスのエネルギーで心や身体にいい影響を与えているのは確かと言えるでしょう。はにかみ屋の会員の皆様も、実際に笑わなくとも、笑っているような表情を作るだけでも効果があるそうなので、今後のイベントや福祉まつりなどの笑いの渦の中に参加していただけると、我々も大変うれしいです。

運転ボランティア募集中！！

調布ハンディキャブでは、車イスを積める車「ハンディキャブ」を運転してくださるボランティアさんを随時募集しています。30歳～73歳までで、空いているお時間にちょっとだけお手伝いいただける方、ぜひ一緒に活動しませんか？ 運行距離に応じて薄謝を差し上げています。リフトや車イスの取り扱いなどについて2日間の講習会があり、その費用は当法人で負担いたします。どうぞお気軽にお問い合わせ下さい。また、お知り合いの方で興味のある方がいらした際には、ご紹介いただければ幸いです。

賛助会員募集！！

NPO 調布ハンディキャブの活動趣旨に賛同し、賛助会員となって財政面を応援していただける方を募集しています。利用するための条件ではありませんが、ご協力いただくと助かります。

【賛助会員】

◆個人（1口から）

年度会費 1,000円（入会金なし）

◆団体（10口以上）

年度会費 10,000円以上（入会金なし）

ご予約・お問い合わせは調布ハンディキャブ事務局までどうぞ！

<予約は出来る限り利用希望日の前月15日までをお願いいたします>

特定非営利活動法人 調布ハンディキャブ

〒182-0033 東京都調布市富士見町3-15-14 さわハイツ101号

電話：042-440-3860 FAX：042-446-3856

ホームページ：<http://members3.jcom.home.ne.jp/chc/>